



BBQ ごっこ

R8.6.12(金)たんぽぽ組

ある日の夕方、レゴブロックで遊んでいたHくん。レゴブロックを長く繋げたものをかごの上に置き、「先生見て！BBQ！」と教えてくれました。「ええ！BBQ！いいね！お肉焼いてるの？」と聞くと、「うん！」と満面の笑顔で「先生、大きいお肉食べたいな～」と言ってみると、「分かった！ちょっと待っててね！」とブロックをさらに繋げ、大きな肉に見立てて焼き始めました。そんなHくんと保育者の会話を聞いていた、他の子たちも「ウイナー焼く！長いウイナーやよ！」「マシュマロも焼こう！」「トウモロコシにする～♪」と遊びに加わり、みんなでBBQごっこが始まりました！



焼けたかな？



ウイナー焼くね！

じゅ～じゅ～♪



レゴブロックを使ってのBBQが盛り上がり、ままごとコーナーにも遊びが広がってきました！そこで、ままごとコーナーに元々ある見立て遊びの食材だけでなく、子どもたちがレゴブロックを使ってイメージしていたトウモロコシやニンジンを用意してみました。すると、見立て遊びの食材も組み合わせながら、焼きトウモロコシや焼きそばづくり開始☆いい匂いがしてきたこともイメージしながら、「いいにおいするね！」「美味しそうだね！」と友だちや保育者との会話も楽しんでいましたよ。



イメージしたものを実際に食べられたらいいな♪と思い、来週は早速“焼きトウモロコシ”を作って食べます！実際に食べてみて、これからの遊びがどのように広がっていくのかが楽しみです♪

<あそびから見られた“子どもたちの育ち”>

☆豊かな感性と表現 ☆思考力の芽生え ☆言葉による伝え合い ☆協同性

- ・イメージしたことをレゴブロックやままごとコーナーの食材を使って作る。
- ・イメージしていることを自分なりの言葉で相手に伝える。
- ・イメージしたことを言葉で伝え、相手とイメージを共有する楽しさを味わう。
- ・“焼けたかな？” “もう少しかな？” とリアルに考える。
- ・使いたいものを「貸して」「OOしたいから使いたい」と伝えたり、話を聞き「いいよ」「待っててね」のやり取りをする。



BBQごっこを通して、友だちや保育者との言葉のやり取りやイメージの共有を楽しんだり、廃材などの様々な素材を使って制作をしたりして、子どもたちのイメージをさらに広げられたらいいなと思っています。一緒に遊びを楽しみながら、様々な楽しみ方を一緒に考えていきます！